九州・沖縄地区

<table>
<tr><td>司会</td><td colspan="4">中村奈良江</td></tr>
<tr><td rowspan="12">講師</td><td colspan="4">田中 孝志(西南学院大学)【教育心理学】</td></tr>
<tr><td colspan="4">「教育とコミュニケーション」
教育においてはコミュニケーション（言語的であれ，非言語的であれ）が大きな役割を果たします。効果的な教え方を考えるときにも相手の特徴に応じた適切なコミュニケーションが不可欠ですし，教える人と学ぶ人，あるいは学ぶ人同士の対人関係に大きな影響を及ぼすのもコミュニケーションです。本講義ではこのような教育とコミュニケーションの関係についてお話します。</td></tr>
<tr><td colspan="4">柳澤 さおり(中村学園大学)【社会心理学】</td></tr>
<tr><td colspan="4">「うわさが走る―流言のメカニズム」
人づてに聞いた、正確かどうか分からないような情報を、なぜ私たちは信じてしまうのでしょうか。なぜそれを他の人に伝えてしまうのでしょうか。講義では、事例をもとに、うわさ（流言）が広がるメカニズムやうわさに惑わされない対策について、社会心理学の研究結果を紹介しながら、ともに考えていくことにします。</td></tr>
<tr><td colspan="4">箱田 裕司(九州大学)【認知心理学】</td></tr>
<tr><td colspan="4">「目撃者の心理学」
なぜ目撃者の記憶は誤ったものになるのか、目撃者の供述はどんなことに影響を受けるのか。このような問題に対する認知心理学の取り組みについてお話ししたい。このことを通じて、司法に対する心理学の貢献について考えたい。</td></tr>
<tr><td colspan="4">井上 哲雄(西南学院大学)【臨床心理学】</td></tr>
<tr><td colspan="4">「自分の性格を知る」
心理学の性格検査では何がわかるのでしょうか？　自分の性格がわかったならば、どうしたら良いのでしょうか？もともと良い性格、悪い性格などあるのでしょうか？簡単な心理検査の一つの「エゴグラム」を実施してみて、交流分析の枠組みで性格の問題を一緒に考えたいと思います。</td></tr>
<tr><td colspan="4">大靏 香(筑紫女学園大学短期大学部)【発達心理学】</td></tr>
<tr><td colspan="4">「乳幼児の心理　～人との関係を中心に～」
人は生まれてから死ぬまで一生を通して発達します。その中でも乳幼児期は変化が著しい時期です。人はどのようにして人との関係を紡いでいくのでしょうか。乳幼児期の親や家族、友達、先生との関わりを示しながら対人関係の発達について考えていきます。</td></tr>
<tr><td colspan="4">續木 智彦(西南学院大学)【スポーツ心理学】</td></tr>
<tr><td colspan="4">「スポーツと心理」
わが国では、生活の現代化（便利化）の中で、身体活動量が低下しており、このことが近年の生活習慣病増加の一因とされています。この講義では、身体活動が、「からだと心の健康」に与える影響について、スポーツ心理学の視点から考えてみたいと思います。</td></tr>
<tr><td>開催日</td><td colspan="4">9/22(土)，9/23(日)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">時間割　(1日目)</td><td>10:00-11:30 田中 孝志</td><td rowspan="3">(2日目)</td><td colspan="2">10:00-11:30 井上 哲雄</td></tr>
<tr><td>13:30-15:00 柳澤 さおり</td><td colspan="2">13:30-15:00 大靏 香</td></tr>
<tr><td>15:10-16:40 箱田 裕司</td><td colspan="2">15:10-16:40 續木 智彦</td></tr>
<tr><td>会場</td><td colspan="2">西南学院大学(福岡県福岡市)2号館201教室
（会場が，「4号館 401教室」から「2号館201教室」へ変更になりました。）
URL：http://www.seinan-gu.ac.jp/accessmap.html</td><td>定員</td><td>200</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4">※当日は9時45分までに会場へお越しください。
※2日間ともに心理学科在学生による交流会を予定しています。</td></tr>
</table>